

■儀間真常 殖産興業家。近世琉球の諸産業振興に尽力した。

ぎましんじょう

.....1557= 琉球国真和志間切儀間村で、儀間地頭真命の三男に生まれる。唐名は麻平衡。

桶狭間の戦い・1560= 3歳 :

.....1566= 9歳 :

織田信長入京1568=11歳 :

室町幕府滅亡1573=16歳 :

長篠の戦い・1575=18歳 :

本能寺の変・1582=25歳 :

長久手の戦い・1584=27歳 :

秀吉全国統一1590=33歳 :

方広寺大仏殿1593=36歳 : 家督を相続して、儀間地頭となる。

関ヶ原の戦い・1600=43歳 :

東本願寺創建1602=45歳 : 最初の勢頭役の押明富勢頭を務める間、

徳川家康隠居1605=48歳 : \*この年、野国総管が中国から貰い受けた甘藷の栽培に成功したのを知ると、かねて、自然災害のたびに飢饉に苦しむ農民の窮状を見てきたことから、早速、野国から甘藷の苗を貰うとともに、栽培法を習い、

家康駿府退隠1607=50歳 : 以後、15年かけて全土に普及させる。

島津琉球支配1609=52歳 : この年、琉球が島津軍の侵攻を受け、捕虜となって鹿児島に連行される国王尚寧に随行し、

山田長政渡航1611=54歳 : \*鹿児島で入手した木綿の種子を携えて、帰国。田地奉行となる。

木綿の栽培に努め、琉球にいた日本女性2人を招いて木綿布の帯を織らせ、琉球絣の嚆矢となる。

徳川家康没・1616=59歳 :

秀忠娘入内・1620=63歳 :

徳川家光将軍1623=66歳 : \*儀間村民を中国の福建に派遣して、砂糖の製造法を学ばせ、自宅で黒糖製造を試み、以後、琉球農業をさとうきび作中心に一変させ、製糖業を琉球の一大産業に押し上げることになる。

イハニ断交・1624=67歳 : \*その功で、紫冠の位に叙せられ、

紫衣勅許無効1627=70歳 : 知行高30石を賜る。

紫衣事件・1629=72歳 :

徳川秀忠没・1632=75歳 :

島原の乱終・1638=81歳 :

明滅亡・1644=87歳 : 没した。

「人づくり風土記(沖縄)」,